

# 最近の県内経済の動き

## 概要

■県内景気は、緩やかに回復しつつあるものの、一部に弱い動きがみられる。

- ・生産活動……鉱工業生産指数(5月)は前月比低下。
- ・個人消費……百貨店・スーパー販売額(5月)は前年比増加、乗用車販売(6月)は前年比減少。
- ・住宅投資……新設住宅着工戸数(5月)は4カ月連続で前年比減少。
- ・設備投資……非居住用建築着工床面積(5月)は7カ月連続で前年比減少。
- ・公共投資……請負金額(6月)は2カ月ぶりに前年比減少。
- ・雇用情勢……5月の有効求人倍率は前月比低下、新規求職者数は16カ月連続の前年比減少。
- ・消費者物価…5月の総合指数(前橋市)は前月比0.3%上昇、前年同月比1.4%上昇。
- ・企業倒産……6月の件数は13件で前年比減少、負債総額は19億3300万円。

■先行きは、一部で弱い動きが想定されるが、全体としては緩やかな回復傾向が続くものとみられる。

## 群馬県景気動向指数

### 先行指数

3カ月前比で 好転○ 悪化● 横ばい△ 未発表-

	2017年										2018年			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
新規求人数	●	●	●	○	○	●	●	●	○	●	○	●	○	
新設住宅着工床面積	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	
業況判断来期予測	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	
鉱工業在庫率指数(逆)	○	●	●	●	○	○	○	●	○	●	○	●	○	
日経商品指数	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	
東証株価指数	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	
DI (%)	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	83.3	50.0	83.3	50.0	50.0	16.7	50.0	

### 一致指数

	2017年										2018年			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	
有効求人倍率	●	●	●	●	●	△	○	○	○	●	●	●	○	
鉱工業生産指数	○	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	●	○	
建築着工床面積	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	●	
大型小売店販売額	○	○	●	●	○	○	●	●	●	○	●	●	○	
所定外労働時間	○	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	
中小企業売上高DI	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	
鉱工業用生産財出荷指数	○	●	●	●	○	○	○	●	○	●	●	●	○	
DI (%)	71.4	28.6	42.9	0.0	42.9	64.3	85.7	57.1	71.4	42.9	42.9	28.6	85.7	

資料：群馬県

景気動向指数(DI):景気に敏感かつ重要な指標を選定し、そのうち3カ月前と比較して上昇(拡張)を示している指標の割合を表すものであり、景気局面の判断及び予測と転換点の判定に用いる。景気の実勢とほぼ一致して動くものを一致指数、実際の景気の動きから数カ月先行するものを先行指数という。